SPECIAL PARTS TAKEGAWA

STREET DOWN MUFFLER BOMBER 取扱説明書

商品番号：０４－０２－０６１
適応車種：ＣＢ５０ＪＸ．ＣＢ５０Ｓ．ＣＢ５０Ｊ

・この度は、タケガワ製品をお買い上げ戴きまして誠にありがとうございます。
・このマフラーは、長年に渡るモンキー、ゴリラの商品開発で得たノウハウを駆使し設計、製造しております。あらゆるユースに対応し、扱い易い特性に設計しております。又、サイレンサーパイプには、耐食性に優れているアルマイト処理を施しました。
・ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解した上ご使用して戴きます様お願い致します。ＳＴＤマフラーとは、異ったサウンドをお楽しみ下さい。

☆正しく安全に御使用頂くために☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても、当社製品以外の部品の保証はどの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。
◎ JMCA カードに明記している規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、JMCA 認定外になります。又、マフラーを、 分解、加工、改造した場合も JMCA 認定外になります。

⚠ 注意

この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

○ 一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
○ このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。
（火傷の原因となります。）
○ 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。
（火傷の原因となります。）
○ 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
○ 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
（ケガの原因となります。）
○ マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。
（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
○ 車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。（歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。）
○ 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

○ エンジンを回転さす場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
○ エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。
（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
○ 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
○ 走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。
（転倒につながる恐れがあります。）
○ エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
○ 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。
（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
○ 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
○ 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
○ 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
○走行中は、路面の凸凹に注意して走行して下さい。
（マフラーの破損、転倒につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されますので、ご了承ください。
◎補修パーツについては、お買い上げ販売店、もしくは、お電話にて当社にお問い合わせ下さい。
◎他社製パーツとのマッチングの問い合わせは、御遠慮下さい。
◎この説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。
◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

Jan/28/ 02

～商　品　内　容～

No.	Description	QTY
1	エキゾーストパイプ	1
2	マフラーボディCOMP.	1
3	マフラーステー	1
4	クランプバンド	1
5	バンドラバー	1
6	ピボットナット	1
7	エキゾーストパイプガスケット	1
8	ボタンヘッドスクリュー　M8×15	1
9	ボタンヘッドスクリュー　M8×20	1
10	フランジナット　M8	1
11	プレーンワッシャ　8㎜	2
	JMCAカード	1
Tool	Lレンチ　5㎜	1

～取　り　付　け　要　領～

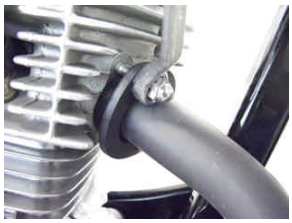
STD部品取り外し

1．SET内容を確認します。

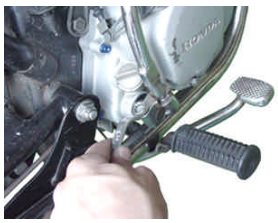
2．作業に必要な工具を用意します。

3．メンテナンススタンド等で車両を安定させます。
⚠警告：水平な場所で車両を安定させること。

4．シリンダーヘッド側のナット2個を取り外します。

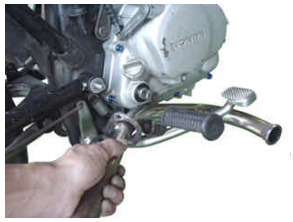


5．ボルトを取り外し、キックペダルを取り外します。

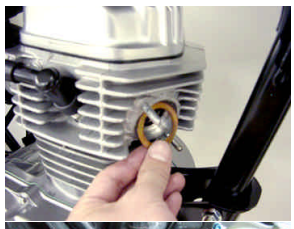


6．ロックナットとワッシャを取り外し、エキゾーストマフラーを取り外します。
ワッシャを取り外します。

7．エキゾーストパイプを、ステップとエンジンの間から抜き取ります。



8．EXポート部に入っている古いエキゾーストガスケットを外す。



9．取り外したロックナットとワッシャをスイングアームピボット部に取り付け締め付けます。
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
T＝62N・m
（6．3Kgf・m）

マフラー取り付け

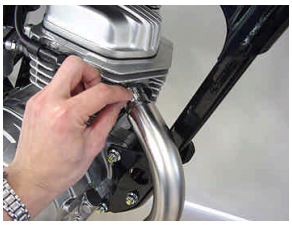
１．新品のエキゾーストパイプガスケットをＥＸポート部に差し込み取り付ける。

２．右側リヤショック上部のナットを取り外し、ＫＩＴ内のピボットナットを取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝３５Ｎ・ｍ
（３．５Ｋｇｆ・ｍ）

３．マフラーステーをピボットナットに、ボタンヘッドスクリューＭ８×１５、プレーンワッシャを用いて仮締めします。

４．エキゾーストパイプをシリンダーヘッドエキゾースト側に差し込み、ＳＴＤナットを用いて仮締めします。



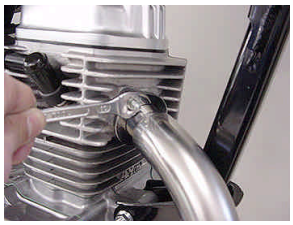
５．バンドラバーをクランプバンドの内側に取り付けます。

６．マフラーボディーＣＯＭＰをエキゾーストパイプＣＯＭＰに差し込み、サイレンサー部をクランプバンド、ボタンヘッドスクリューＭ８×２０、プレーンワッシャ、フランジナットを用いて仮締めします。

∴差し込み部分に耐熱液体ガスケットの塗布をお勧めします。
（スリーボンド　１２０７Ｂ　相当品）

７．シリンダーヘッドＥＸポート部のＳＴＤナットを均等に規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０～１２Ｎ・ｍ
（１．０～１．２Ｋｇｆ･ｍ）



８．ピボットナット部のボタンヘッドスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝２７Ｎ・ｍ
（２．７Ｋｇｆ・ｍ）

９．クランプバンド部のボタンヘッドスクリューＭ８×２０を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝２７Ｎ・ｍ
（２．７Ｋｇｆ・ｍ）

１０．マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。

１１．マフラーＣＯＭＰのサイレンサー部のネームプレート及びＪＭＣＡプレートの保護フィルムをはがします。

１２．取り外したキックスターターアームを取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝２２Ｎ・ｍ
（２．２Ｋｇｆ・ｍ）

１３．エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠警告：必ず換気の良い場所で行うこと。

１４．各部をもう一度規定トルクで増し締めします。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。

⚠注意：必ず冷間時に行うこと。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒５８４－0069
大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
URL http://www.takegawa.co.jp